

## テントラ音頭のお披露目会 5月19日(水)、すくらむ21ホール

高津区社会福祉協議会では、地域での健康づくり・生きがいを目的に取り組む「おたっしや10のトライ推進事業」及び「地域の輪づくり」をさらにPRして行くため、地域の皆様に親しみを持って楽しく踊っていただく盆踊り「テントラ音頭」を制作し、多くの皆様に知っていただきたく、お披露目会を開催しました。

お披露目会には、高津区内の町会関係者や老人クラブの方々、民生委員さんなどに出席いただき、歌手の桜井純恵さん、盆踊りの振付をした藤間勘親代先生と音頭ボランティアの方々に歌と踊りをご披露いただき、大いに盛り上がりました。



新型コロナウイルスの感染拡大が収束するまで、しばらくは地域で盆踊りを楽しむのも難しい状況にあります。1年先…2年先になるかも知れませんが、また地域で輪になって皆で踊りを楽しめる日が来る事を願っています。



## 「ふれあい会食会」各会場（高津・上作延・梶ヶ谷）の実施状況について

### 【高津会場】

昨年度は、コロナ禍のため3回の実施となった。感染防止対策として同日の午前、午後もしくは、実施日をずらした2部制として、密を避ける工夫を行った。

また、会食時の会話による飛沫感染が大きな要因となっているため、会食は行わずお弁当を準備しお持ち帰りしていただいた。内容も地域包括支援センターのお話や簡単な体操等で、心身ともリフレッシュされたようでした。

### 【上作延会場】

令和2年度は年1回の「合同お花見会」の中止から始まり、6月・7月も中止となりました。9月によりやく2部制にて実施、密を防ぎスタッフも必要最低人数に調整し、お茶、お弁当、フルーツゼリーを手配しての開催となりました。地域包括支援センターによるお話を聞きながら、「久々に外出した」と大変喜ばれました。11月には少人数での入替制により3部制で行いました。メニューはサンドイッチ、バナナ、ミルクコーヒーです。

### 【梶ヶ谷会場】

7月に予定していた会食会は台風の発生にて中止となり、10月に参加者11名とスタッフで地域包括支援センターのお話しと健康体操で盛り上がり、お弁当とお茶を準備しました。10月以降の回は、残念ながら新型コロナウイルス感染拡大防止により中止となりました。



## 地域を支える。「賛助会員」として 地域福祉活動に参加いただけませんか。

社会福祉協議会の活動に賛同し、皆様からご支援いただく賛助会費は、地域福祉活動の推進のための貴重な財源として活用させていただきます。【賛助会員：1口 1,000円から】

賛助会費は本誌2面の事業報告に記載されている活動に使われています。

【お問合せ】高津区社会福祉協議会 TEL：044-812-5500

### 地域包括支援センター

介護、福祉、健康、医療など

様々な相談の窓口です。

- 溝口地域包括支援センター（820-1133）  
住所：高津区溝口1-6-10 3階
- 樹の丘地域包括支援センター（820-8401）  
住所：高津区久地4-19-1
- リ・ケア地域包括支援センター（865-6238）  
住所：高津区向ヶ丘130-9

【編集後記】令和3年も新型コロナウイルス禍でのスタートとなりました。感染拡大防止のために外出を控え、三密を避け、手指の消毒除菌、マスクをつけるのが当たり前の毎日となりました。このような状況下だからこそ、人と人が言葉を交わし笑顔で楽しく過ごせることがどんなに幸福で貴重であるかを感じずにはられません。地域のみならず安全に笑顔でお会い出来る日が訪れますことを楽しみに《ふれあい58号》をお届け致します。（企画部・三田村）

# ふれあい 第58号

高津第二地区社会福祉協議会

令和3年7月1日発行

発行人：高津第二地区社会福祉協議会

会長：冨田 誠

所在地：高津区溝口1-6-10 てくのかわさき3階

連絡先：TEL. 044-812-5500 FAX. 044-812-3549

本誌のPDF



## 地域の高齢化社会について 坂戸第一町会 会長 筒井 進

(高津第二地区社会福祉協議会 副会長)



坂戸第一町会の高齢者の集まりに、長生会があります。長生会発足当時は、第一、第二町会に多くの会員がおりまして、数多くの行事を行ってまいりました。町会主催の敬老を祝う会にも、毎年多くの会員が参加して、カラオケ、演芸等を盛大に行っていました。

近年は、高齢化が進んでおりますのにもかかわらず、長生会に加入する方が減少しております。私ども町会の長生会も存続が危ぶまれております。これは、役員を引き受けてくれる方がいなくなったことが原因の一つではないかと思っております。

高齢者がお互いに楽しく団体で活動できる場作りが今後の課題ではないかと思っております。

現在は、新型コロナウイルスが感染拡大しておりますので、終息したら、長生会の見直しを考えております。

## 「下作延子育てサロン」

令和元年11月～12月に下作延地区を対象に行われた「地域福祉懇談会」にて参加者の皆様よりいただいた意見を参考に、「高津区役所地域みまもり支援センター・高津区社会福祉協議会」の共催ではじまりました。

1回目は3月12日(金)参加者10組、2回目は4月30日(金)、参加者13組(密を避けるため2部制)にて実施しました。会場は下作延第一町内会館、対象者は0歳児と保護者、内容は育児・栄養相談には保健師と栄養士等が対応し、参加者は自己紹介などで保護者の交流、手遊び紹介等でした。

会場は、社会福祉協議会からジョイントマットを借用し、明るく安全な場にして、ゴロゴロやハイハイする赤ちゃん、お座りしてニコニコする赤ちゃんの姿がありました。フリータイムでは3組位のグループになり、お母さん方の活発で自由な話し合い、離乳食の作り方や食べさせ方の質問に「そうそう」と相槌を打ったり、自分のやっていることの紹介もありました。

小児科や耳鼻咽喉科の病院情報交換、衣服・オムツなど初めての経験で不安や疑問について先輩お母さんが答えてあげたりするほほえましい場面も見られました。

町内会役員や民生委員が参加していることで、転居してきたばかりの方から、「地域の方々に見守られている気がして安心しました」という声も聞かれました。

子育ての大変さを共感するお母さん方のうれしそうな表情がたくさんありました。少しでも育児が楽しくなるような「子育てサロン」を月1回程度の予定で続けていきたいと思っております。

次回の開催については各地区の掲示板をご覧ください。



## 令和2年度 高津第二地区社会福祉協議会 事業報告

高津第二地区社会福祉協議会では「地域での助けあい支えあい活動の活性化」を重点項目に掲げ、これまでも「地域共生社会」の実現に向け様々な事業を実施してまいりました。

令和2年度は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、様々な事業が計画通り進まない状況ではありましたが、それでも可能な限り活動の継続に努めてまいりました。

地域活動の灯を消さず、今後も住み慣れた地域で安心して生活を続けるために、地域で暮らす住民が主体となって地域福祉を推進する高津第二地区社会福祉協議会の活動は、今後も重要な役割を担うものと考えられます。

令和2年度の事業の詳細については以下のとおりです。

1. 協力活動（地域での運動・事業等への協力）
2. 助成金事業（区内の団体への助成金交付）
3. 地区住民への普及啓発（賛助会員の増強：令和2年度 757件・金額 1,514,000円）
4. 各部会活動（企画部・厚生福祉部・青少年福祉部）

## 令和2年度 高津第二地区社会福祉協議会 決算報告

### 【収入の部】

科目(収入名)	金額(円)	割合(%)
1 会費	163,900	4.7
2 交付金	2,194,800	63.9
3 行事等参加費等	105,700	3.1
4 繰越金	972,003	28.3
総収入	3,436,403	

### 【支出の部】

科目(支出名)	金額(円)	割合(%)
1 会議費	0	0
2 事務費	245,205	16.4
3 事業費	1,096,827	73.3
4 負担金	30,000	2.0
5 助成金	70,000	4.7
6 交際費	25,000	1.6
7 雑支出	0	0
8 予備費	30,000	2.0
総支出	1,497,032	

◆地域の皆様に御協力いただきました賛助会費の7割(1,059,800円)が高津区社協からの助成金として交付金収入に計上され、地域福祉活動を推進するための重要な財源となっております。

※収支差額(1,939,371円)は令和3年度へ繰越し

## 令和3年度 高津第二地区社会福祉協議会 事業計画・予算

- 重点項目**
- ◆地域の助けあい、支えあい活動の活性化
  - ◆地域住民への普及活動の推進
  - ◆地域推薦会員及びボランティア会員の増強と育成
  - ◆賛助会員の拡大

### 【収入の部】

科目(収入名)	金額(円)	割合(%)
1 会費	163,900	3.7
2 交付金	2,185,000	49.1
3 行事等参加費	166,500	3.7
4 繰越金	1,939,371	43.5
総収入	4,454,771	

### 【支出の部】

科目(支出名)	金額(円)	割合(%)
1 会議費	60,000	1.4
2 事務費	260,000	5.8
3 事業費	2,130,000	47.8
4 負担金	50,000	1.1
5 助成金	70,000	1.6
6 交際費	100,000	2.3
7 雑支出	10,000	0.2
8 予備費	1,774,771	39.8
総支出	4,454,771	

### ◆高津第二地区社会福祉協議会役員(令和3年度)

会長	副会長					会計	監事	
富田 誠	山内 岑郎	筒井 進	柳 健四郎	浅田 幾美	竹内 敬二	後藤千代子	佐藤巳喜男	矢野敏 ※新任

## 「みんなでつくる みんなの笑顔」

南原小学校 校長 澁谷 加寿子

南原小学校は、今年度開校36年目を迎えます。

保護者や地域の皆様には、登下校の安全見守りをはじめ、教育活動の中にも参画いただき、開校当初より変わらない温かなご支援・ご協力をいただいております。

今年度は、「みんなでつくる みんなの笑顔」を合い言葉として、全教職員で学校教育目標である「人間性豊かな南原の子の育成」を目指しています。

南原小は、これまで、小規模校ならではのよさを生かした異学年交流を、学校行事や児童会活動、学習の多くの場面でしてきました。今は、コロナ禍で手と手を触れあう活動が難しくなりましたが、感染防止策を講じ、新たな方法を取り入れ交流活動を行っています。

4月21日に、「1年生を迎える会」を体育館で、各学年入れ替え制で行いました。その学年らしい創意工夫を凝らした表現方法で、1年生に向けて温かいメッセージを伝えました。また、各学年が表現したものを、今年度、市より貸与されたGIGA端末を活用し、出番を待つ各クラスに生配信し、ふれあいの時間を全校で共有しました。

身近な社会である地域に生きる子どもたちが、在り方生き方のモデルとなる素敵な温かな地域の人と出会い、学ぶ学習活動を今後も大切に、豊かな生き方ができる子どもたちの育成を目指し、教職員一同一丸となって尽力してまいります。

※「まちのキラキラさん」＝学校の教育活動に参画したり、登下校の見守りや図書ボランティアなどに協力いただいている地域の方々（保護者を含む）



まちのキラキラさん(※)にインタビュー

## 第17回 ふれあい歌声喫茶 てくのホールにて開催



2021年(令和3年)3月23日(火)に「ふれあい歌声喫茶」を開催いたしました。

2月9日(火)にも開催を予定しておりましたが、緊急事態宣言中であつたため、昨年に続き中止となりました。今回「ふれあい歌声喫茶」を開催するにあたっては、実行委員会を開き新型コロナウイルスに対する徹底した感染症対策として7つの項目を挙げて実施することとしました。

- ①チケット制の導入(人数制限)、②手指の消毒、③検温、④マスクの着用、⑤実施時間の短縮、⑥3密回避、⑦飲食の禁止 等々

緊急事態宣言も明けて、1年1ヶ月ぶりの開催となった今回は、ボランティアとスタッフを含めて約60名の方の参加がありました。

小菅恵子先生のピアノ伴奏と指揮で、「手のひらを太陽に」、「どこかで春が」といった童謡から始まり、特別プログラム「古閑裕而特集」では、NHK朝の連続ドラマ「エール」より「星影のエール」など話題の歌を、そして1960年代メドレーで「高校3年生」、「君といつまでも」など、マスク着用のままですが、合計15曲を歌いました。あつという間の1時間半でしたね!!参加者からも『コロナのストレス発散ができて良かった』、『マスクを着けたままでしたが大きな声が出せました』、『歌うってイイネ』といった嬉しい感想をいただきました。

今回の開催についてはスタッフも悩みましたが、開催を決断して良かったというのは全員一致の思いでした。

開催時には参加された方々からイベント協力金(寄附5,040円)にも協力いただき、ありがとうございました。次回は、9月7日(火)と10月14日(木)に開催予定です。コロナが早く収束することを願っています。

